

はとやま



生徒会の皆さんが心を込めて作った「3年生を送る会」の掲示物

誰とでも挨拶できる町に！

No. 156
2022.5.1発行

3月定例会報告

特集「予算！ここがポイント」 2~3

定例会報告・町長に問う！総括質疑4議員が登壇
 予算質疑 4~7

不正事件に係る調査特別委員会報告 8

議会基本条例 9

町政を問う！一般質問全議員が質問... 11~17

常任委員会レポート・議会クイズ 18

一部事務組合議会報告 19

ズームアップ 鳩山中学校 生徒会の皆さん
 編集後記 20

ポイント!

予算審査特別委員会にて審査しました。質疑、そして議員間で自由討議をして、評価すべきところ、問題点や課題について意見を出し合いました。議員一人ひとりの予算に対する思いをお知らせします。

今こそ、福祉に全力投球せよ!

関根 清隆 議員

必要経費を除くと、約8億円が福祉に使える。北部活性化のために我慢してきた。今年からは節約し、空き家問題、高齢者や子育て世代への福祉に全力で取り組むべきだ。



車イス、高齢者の目線で

まずは、財政健全化の

取り組みが重要課題

石井 徹 議員

今後は一切の大規模投資はせず、町民の生活環境整備を最優先に考えた予算執行を望む。



町民の生活環境整備を最優先に!
(はーとんスクエアから)

子育て、教育環境は? 生活の利便性は?

中山 明美 議員

身近な予算配分を。



当初予算で修理予定の第3公園(今宿)

各活性化策の結び付けを

日坂 和久 議員

北部地域活性化をいかに町全体へ波及させるのか。デマンド町外運行は評価できるが、同時に町内商工業振興の周辺環境整備を。子育て支援・移住促進策の具現化等々、課題山積。



『ちよっくま』と町営路線バス

北部地域活性化推進を

小鷹 房義 議員

ごみ処理施設稼働時には、周辺地域に道路標識設置など交通安全施策を。



道路標識がないと危険

子育て・高齢者対策に

もっと予算配分を

森 利夫 議員

予算が厳しい時に、使い勝手が似ている道路改良工事にかかる予算は、精査してよいのでは。



ときがわ町まで延伸予定の町道第1号線

一般会計予算討論

〈反対〉

- ① 国へ地方交付税をもつ少し要求できる。
- ② 給食費が値上げすることだが、消費税分や負担軽減こそ重要。
- ③ 電子入札では、業者指導に補助を。
- ④ 重度心身障がい者の要望を聞く姿勢が欲しい。
- ⑤ 小学生の就学援助金を早く出して。(根岸)

デマンドタクシーの町外運行など評価できる。しかし、①子育て支援では、給食費は上がり期待にできていない。②ブラウザ導入を外注する等、職員のスキルアップのチャンスと予算軽減を放棄している。③最小の経費で最大の効果を上げる努力不足。以上3点により敢えて反対する。(関根)

ハコモノ行政を続けた結果、地方債残高は令和元年度から連続で、70億円を超えている。元金償還は当たり前だが、財政調整基金の積み増しより、子育て世代に優しい予算編成で、移住促進がはかれるよう、先を見て積極的な予算を組むべき。

少子高齢化対策が反映されていない予算案に反対する。(森)

令和4年度 当初予算

ここが

活気ある鳩山町の姿が 見えない予算

松浪 健一郎 議員

行政は何がしたいのか。子育て施策が充実していないなら、移住を促進できない。基金を積み上げるだけでなく、必要なところに予算を振り分けて欲しい。

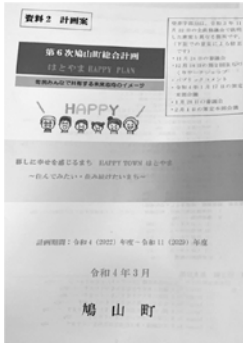


子育てしやすい街に
～ PR動画より～

持続可能な社会に！

小川 唯一 議員

第6次鳩山町総合計画、町制施行40周年事業等、持続可能な社会に沿った予算である。



第6次総合計画

人口減少問題 意見を出し合い対策を

石井 計次 議員

北部活性化は、ハコモノを造って終わりではない。空き家対策など、意見を結集していかなければならない。



活性化の取り組みを

町民の方へ向いていない町政だ

根岸 富一郎 議員

特に、「学校給食費の値上げ問題」、それから重度心身障がい者への対応、小学生の就学援助金支給時期が問題。



調理員さん 大忙し!

人と環境を守る 取り組みの継続を

野田 小百合 議員

ゴルフ場、そしてごみ焼却施設。町が独自に環境調査し、データを持つことは大切なこと。住民の不安に寄り添い続けてほしい。



ゴルフ場排水口から採水中

教育行政を推進せよ

大賀 広史 議員

近年のハコモノ行政のツケを給食費の値上げや、幼稚園の経費が負担などと、教育行政に押し付けている。町制40周年の節目を迎え、若者移住を促進するためにも、子育てしやすい町として特別な支援策を展開すべき。持続可能な教育行政のビジョンを示せ。



もっとボリュームある給食を

〈賛成〉

単年発行額1億円以内とする起債残高削減等、財政健全化に向けた取り組みが確認できた。さらにデマンドタクシー運営事業の拡大や既存施設の活性化施策は、町民の生活環境の整備を。町制40周年事業では、町民との協働により持続可能な活性化を期待する。(石井徹)

財政調整基金の増額、起債額の減少など、評価ができる。駅がない鳩山町では、デマンド交通の土日運行、町外運行は長年の要望だった。その点は評価したい。

また、これからは、町に人を呼び込む政策を要望して賛成する。(中山)

新ごみ焼却施設に関するダイオキシン調査(クロマツ)や土壌調査を町独自に実施。ゴルフ場農薬水質検査も長く継続している。自治体として取り組んでいる所は少ない。住民や環境を守る姿勢を高く評価する。

デマンドなど住民の声を聞いて改善している。(野田)

デマンドタクシー 土日・町外運行開始!

4月から
もっと便利に
一般会計予算 56億7,800万円

町長に問う!

総括質疑 4議員が登壇

予算審査特別委員会の設置に先立ち、令和4年度の一般会計予算案について、町長・教育長に総括的な質疑を行いました。
議員本人が要約し、執筆した原稿を掲載しています。

第1回 定例会

令和4年第1回定例会が、3月1日から14日までの14日間にわたり開催されました。提出議案は専決処分の承認に関するもの1件、条例の制定に関するもの6件、第6次鳩山町総合計画基本構想に関するもの1件、指定管理者の指定に関するもの1件、令和3年度一般会計、特別会計及び企業会計の補正予算に関するもの7件、令和4年度一般会計、特別会計及び企業会計の予算に関するもの7件、人事案件に関するもの3件の合計26議案で、全議案とも可決、承認、同意されました。また、「鳩山町議会基本条例の制定」、「ロシアによるウクライナへの侵攻に断固抗議する決議案」が発議され、可決されました。

大賀 広史議員

関根 清隆議員

石井 徹議員

根岸 富一郎議員

問 決算が不認定となった件は、官製談合事件だけでなく、議会から様々な点を指摘したが、予算案にどう反映させたのか。

答 不認定の件は、大変重く受け止めている。議会からの指摘を踏まえ、8つの方針で予算編成を行った。すでに策定した町債残高削減計画に則って、財政負担を最小限に抑えるよう取り組むのでご理解いただきたい。

問 町立幼稚園の存続について、アンケートや、あり方検討委員会などに諮問しているが、町長としての考え方をうかがう。

答 20人を切る園児数に対し、運営経費が年間約2900万円の支出がある。検討委員会の答申を踏まえて判断したい。

福祉事業の予算について

問 一般財源で必要経費等を除き、福祉や重点事業に使える額は。

答 一般財源総額は約39.5億円で、必要経費を差し引いた約8.7億円が重点施策等に使用可能。その額のうち、以下の事業で一般財源が使われる額は概算いくらか。

- ①北部地域活性化事業
 - ②デマンドタクシーの町外運行、土日運行事業
 - ③町の少子高齢化対策
- 答** ①北部地域活性化事業は概算で総額3.5億円、うち一般財源は約6千万円。②デマンドタクシー事業は、概算で約3千万円。③町の少子高齢化対策については、単純に算出することは困難。

近年の大型公共事業の総括については。

答 鳩山ニュータウン再生創造事業並びに北部地域活性化事業のいずれも事業経費が当初の計画額を上回り、不足分を起債で補填する結果となったことは、反省すべき点と捉えている。

問 令和4年度以降の新規事業取り組みは。

答 泉井地区のため池改修事業、継続事業として道路整備事業を実施。

問 北部道路整備に、多額の事業費がかかるが。

答 町の財政状況等を考慮した中で、現計画事業の見直しなども含め、地域の皆様との協議を行いながら、地域活性化につながる施策を位置づける。

予算編成と財政調整基金について

問 コロナ対策では、どんな事業を考えているか。

答 3回目のワクチン接種事業などに予算計上した。

問 GIGA教室対策で、町独自に子どもや教員の休養、能力アップの考えはあるか。

答 様々なリモート事業など行えた。教職員の能力アップ研修なども用意している。

問 地方創生臨時交付金などは、当てにしても町独自事業にならないと考えるがどうか。

答 独自に実施してよい事業だ。財政調整基金は、年度間の財源調整、大規模災害、大幅な税収減の時に取り崩す。

予算審査 特別委員会 1日目

令和4年度 一般会計予算

歳入

地方交付税

増えた理由は。

答 前年度比1億6千万円、11・6%増。国の予算動向、地方交付税の出口ベースで3・5%増と、町税の収入状況による。

問 町税が増える、地方交付税が減ると思うが。

答 国全体が3・5%増なので、その分微増を見込んだ。

学校給食費

問 徴収金3351万6千円、公会計にしたというところか。

答 その通りで、この金額は給食の食材費のみ。人件費は入っていない。

企業立地協力負担金

問 106万5千円。こ

れはいつまで入るか。

答 玉川工業高校跡地で、平成29年度から10年間。

歳出

防犯カメラ

問 設置工事236万5千円。設置件数は。

答 熊井交差点、おしゃもじ食品北側、石坂交差点の3基。町内で合計9基設置することになる。

問 割高ではないか。

答 カメラ1台あたり35万円、その他付属品になる。



設置される防犯カメラ

交通死亡事故ゼロ

問 報償費予算があるが何か。

答 5000日達成のイベントを考えている。

LED防犯灯

問 交換工事21万円、何

箇所か、また町内交換の進捗率は。

答 6箇所。進捗率約2割。

衛星データ利用

問 リモートセンシング技術センター協働事業100万円の内容は。

答 人工衛星の写真データを使用する費用。数年前に撮影されたデータと比べてみて、課税対象を人工知能で把握するシステム。山林が開発されたりすると、写真でわかる。

ホームページ

問 コンテンツ更新委託料432万3千円の内訳は。

答 町のホームページの作成更新委託料になり、トップ画面のデザイン変更、セキュリティ対策等の費用になる。

キャッシュレス収納

問 今使えるサービスは。

答 PAYPAY、PAYR、LINEPAYの3種類。

手数料は。

答 スマホ決済、コンビニのレジ現金払いは57円。クレジットカード決済には10円かかる。

工事の入札

問 監視委員会の報償内容は。

答 入札、契約過程、公正な入札の確保が行われているか審議する。これらが書かれると判断した場合には、業者等の意見聴取など、この委員会で審議する。

問 電子入札になるとい

うことか。

答 書式入札を希望する業者には、書式入札も可能で、町でシステムに入力する。

ふるさと納税

問 寄附返礼品業務委託料の内訳は。

答 ふるさと納税額の約半分くらいが、返礼品、クレジットカード手数料、サイト手数料になる。

デマンドタクシー

問 運行経費の町負担は。

答 デマンドタクシーの運行経費、及び予約センター業務等の経費から、運賃等の収入を引いた約3275万円予算計上されている。この金額の8割が特別交付税措置されるので、実質的な町の負担額は、約655万円。



土日・町外運行が始まったデマンドタクシー

後期高齢者

問 後期高齢者医療保険者人間ドック検査料150万円の内容は。

答 一人あたり2万5千円を上限に補助するもの。

※ 国民健康保険の方は、国保特別会計予算にも人間ドック補助金630万円があり、そちらから同様に補助されます。

空き家対策

問 空き家等実態調査業務委託料があるが、町内会に任せればいいのか。

答 判断の基準として、水道の使用状況等の個人情報を取扱うので、空き家の所有者にアンケートを含めて、町で実施する。

の所有者にアンケートを含めて、町で実施する。

問 老朽空き家等除却費250万円の内訳は。

答 除却工事に対して最高50万円、5件程度を見込む。

町の太陽光発電施設

問 旧地域下水処理場に設置の太陽光発電のフアン交換等工事363万円の内容は。

答 通常の耐用年数が10年といわれている。8年が経過して、適正な発電環境のため、劣化しているインバーターユニットを交換。今まで、1度も整備点検をしていないので、今年度から業務委託を始める。



旧地域下水処理施設にある太陽光発電

子どものコロナワクチン接種

問 5歳から11歳までのコロナワクチン事業について、町の方針は。

答 町内に小児科がないことから、比企医師会に相談している。集団接種と個別接種の体制をとる接種を受けるのは義務ではないので、保護者には十分に理解の上、検討してほしい。

公園遊具

問 公園遊具等点検業務委託料59万円の内訳は。

答 それぞれの遊具を5年に1度、国交省の基準に従って、定期点検、劣化点検を行なっている。

放課後子ども教室

問 運営委員会委員報償10万円の内容は。

答 子どもたちが放課後を安心安全に過ごし、多様な体験活動ができるよう、地域住民等の参画を得て、多様な学習体験プログラムを実施する。対象者は全児童。

デジタル図書

問 電子書籍140万8千円の内訳は。

答 ライセンス買取り型の電子書籍100冊分を購入予定。

予算審査特別委員会 2日目

国民健康保険特別会計予算

問 令和3年度末の、財政調整基金残高は。

答 4億1812万円。

問 大幅に県からの給付金が少なくなっている理由は。

答 団塊世代が後期高齢者医療保険に移動して、国保は減少傾向にある。

問 今後、国保の給付金がどんどん減っていくのではないか。

答 被保険者数が減少すれば、財政規模自体が縮小するので、心配はない。

〈反対討論〉

財政調整基金は4億円

もある。医療費が減少している状況から国保税をもう少し下げるべき。
(根岸)

後期高齢者医療保険特別会計予算

問 病名などの情報を把握する必要があるので、広域連合に情報提供を要請していきたい。

〈反対討論〉

鳩山町の医療費で、どういった病気が多いのかよく分からない。
(根岸)

介護保険特別会計予算

問 令和3年度末での準備基金残高は。

答 3億5406万円になると見込んでいる。

問 介護保険料を下げる必要があるのではないか。

答 来年度以降から始まる第9期の介護保険事業計画の策定の中で検討する。

〈反対討論〉

年度末残高で約3億5400万円の準備基金がある。
介護保険料を引き下げるべき。
(根岸)

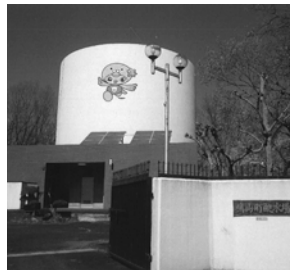
水道事業会計予算

問 水道課が、上下水道課になるが、業務はどのようになるのか。

答 農業集落排水事業及び浄化槽設置管理事業、し尿処理などの生活環境整備事務等も行っていく。



農業集落排水
(大橋・泉井地区クリーン施設)



鳩山町配水場

自由討議



- 歳入については、町税が減収にならなかったこと、地方交付税が増額となったこと、町債発行が抑制できたことは評価できる。
- まちづくり応援寄附金が、前年度と同額では消極的で、もっと攻めの金額設定を望む。
- 防犯カメラの金額が35万円とのことだが、町民感覚としては高すぎる。防犯カメラは今後多くの場所が必要となるので、その費用を軽減し台数を多く設置すべき。
- 北部地域活性化事業における町道整備について、令和4年度は地元対策費もあり予算が組めたが、令和5年度以降の道路整備は大変な財政負担となり、平準化ができるのか不安を拭き切れない。

- 給食費が値上げということだが、育ち盛りの子どもたちにおいしくてボリュームのある給食を届けてほしい。町としても積極的に予算の投入を図る意気込みが欲しい。
- 給食センター建設当初は、学校給食だけでなく高齢者等への配食を検討すると言っていたが、何もしていないのが現状だ。今後は積極的活用を検討すべき。
- ごみ焼却施設の稼働が開始される。周辺の交通安全対策が必要。
- 町制施行40周年事業を成功させて広くアピールしていく。農業問題をしっかり考えていくべき。
- 北部活性化でハコモノは造った。決して終わりではない。議員一人ひとりが考え、意見し執行部と緊張感をもってやっていくしかない。
- 予算を組んで5年先10年先どういう町にしたいのか、全く見えてこない。外から人が来なければ、人は増えない。

専決処分「一般会計 補正予算(第7号)」

住民税非課税世帯等に
対する臨時特別給付金給
付事業

問 鳩山町では給付対象者がどのくらいいるのか。
答 対象世帯が1346世帯。住民税の未申告世帯69世帯、合わせて1415世帯。家計急変世帯も給付の対象となるが、325世帯を見込んでい

国民健康保険税 条例の一部改正

問 未就学児の均等割が無料とのことだが、対象は何人か。
答 今回の条例は、無料ではなく5割軽減という

こと。
対象となる未就学児の46人、74万7600円を見込んでい

介護保険特別会計 補正予算(第3号)

問 居宅介護サービス給

付費454万8千円だが、どう分析しているのか。
答 在宅の要介護者が利用する居宅介護サービスの費用。令和3年3月利用分から11月までの給付実績等から令和3年度の給付額を3億8211万8千円と見込み、454万8千円を増額補正。



自然環境と景観の 保全に配慮した太 陽光発電設備の適 正な設置及び管理 に関する条例

問 地域住民以外からも災害、自然環境、生活環境、景観の観点から意見を申し出ることができるよう、具体的に規定すべきでは

答 「地域住民等は、説明会を開催した事業者に対し、事業に関する計画について意見を申し出ることができると明確に規定している。
問 比企ら町が条例案を3月議会に上程しているが町長の見解をうかがう。
答 1年近く、自然環境や景観保護を求める方々の声を直接聞きながら、

また担当職員と話し合いながら、今回の上程に行き着いた。
不十分な点はあるかと思うが、国全体の動きも見ながら、今後よりよい条例としていきたい。
再生エネルギーのの下に、自然環境や地域が壊されてはならない。

賛成討論

残念ながら、発電施設が投機対象で、コストを下げずに設置し転売する事業者が多くあるように聞く。廃棄する時にはどうなるか、不安が募る。今後運用する中で、課題や問題が出てきた場合には、改正を検討していただきたい。(野田) 評価する。

全会一致で可決 「ロシアによるウクライナへの侵攻に 断固抗議する決議」

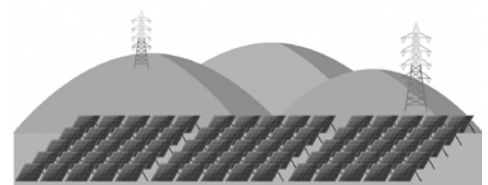
ロシアによるウクライナへの武力侵攻は、国際社会の平和と安全を著しく損なう暴挙であり、武力の行使を禁ずる国連憲章・国際法の重大な違反である。

この事態は、欧州にとどまらず、日本が位置するアジアを含む国際社会における秩序の根幹を揺るがす極めて深刻な事態であり、核による威嚇・牽制は地球上の全人類にとって、断じて容認できることではない。いかなる国においても人間として、暴力と脅迫は決して許されるべきものではない。

鳩山町議会は、ロシアによる今回の武力攻撃及び侵略に対し、ロシアに厳重に抗議するとともに、国連総会の緊急特別会合において採択された決議を受け入れ、即時の攻撃停止と完全撤退を強く求める。

また、政府においては、現地在留邦人の安全確保とウクライナ国民の救済に努めるとともに、国際社会と緊密に連携し、厳格な対応を行うよう要請する。

以上、決議する。





さいたま地裁

官製談合防止法違反事件に対する

不正事件に係る 調査特別委員会 調査報告

令和3年5月に元職員が官製談合防止法違反で逮捕され、さいたま地裁において懲役1年6カ月執行猶予3年の判決が確定した。また、田中工業元社長には懲役10カ月の判決が言い渡された。

町は再発防止対策の策定に取り組み、議会は「不正事件に係る調査特別委員会」を設置し、調査と再発防止策の検討を進めてきた。

この度の定例会において、当特別委員会の調査報告がなされた。

委員会は議員11人（議長はオプザーバー）で構成し、委員長 関根議員、副委員長 石井徹議員の体制で推進した。委員会は建設工事の入札や契約で発生した他自治体の事件と報告書を研究した。そのためにもコンプライアンスに関する調査を2グループ、契約と入札の仕組みに関する調査を2

グループ、合計4グループに分け、調査作業を実施した。

グループの代表で構成する小委員会で調査結果を持ち寄り、討論を重ね、当特別委員会を3回開催し、合意を得て3月議会に提出・報告した。報告書の概要を次に掲載する。

基本方針と目的

事件を町の組織の課題として取り組み、事務手続き、及びコンプライアンスについて、再発防止と管理体制の構築・維持が出来るように、町に提言することを目的とする。

調査の範囲と本報告書の構成

刑事事件としての調査分析は行わず、警察と裁判に委ねる。

町提出の『鳩山町不正事件に係る再発防止対策報告書』を精査し、事件発生背景と現状分析、再発防止策等への指摘と提言、これを持続維持管理するための提言で報告書を構成する。

事件の背景と現状分析

①組織と事務手続きに問題があると感じていたが、改善の提案がなかった。

②古い体質が残り、コンプライアンス意識が不十分で、組織として犯罪となるリスクが内在していた。

③担当者の知識・経験不足の結果、業者との接触機会が多く、情報漏洩の危険性が高まった。

④利害関係者との接触で守るべきコンプライアンスについて、具体的な指針が不足していた。

再発防止策等への指摘と提言

①入札制度の改善のため、ランダム係数を使って、最低制限価格漏洩を防止すること。機密情報・書類等の管理の仕組みを強化すること。

②外部の有識者による「入札監視委員会」を設置し、談合・漏洩情報寄せられた場合、また、同じ業者が連続

して最低制限価格に近い落札を2回以上繰り返した場合等、速やかにこの委員会で検証すること。また、改善すべき点を指摘すること。

③コンプライアンス意識向上のため、指針の明示、マニュアルの整備、定期研修、誓約書の聴取（毎年度）、スピークアップ制度（問題に気づいた時、上司へ報告が困難な場合、直接委員会等に匿名で連絡出来る制度を導入すること）。

④随意契約についても不正誘発のリスク回避の対策を立案すること。

再発防止策維持管理

①再発防止策の確実な実行とPDCAによる改善活動の励行。

②コンプライアンス規定の精読と合意の誓約書徴取。
③職員は、リスクを感じた時、前向きに改善に取り組む姿勢を持つこと。

残された課題

再発防止策が講じられても、契約時の分析が不十分で、契約後に変更契約が必要となり、当初予算を大幅に超過するケースが発生している。その結果、一般財源の投入や町債で賄うことになり、町の財政の悪化と町債の長期間の返済が財政を圧迫する結果となる。

終わりに

事件を健全な行政運営実現のチャンスと捉え、今後の行政に活かしてもらいたい。



報告書が大賀議長より小峰町長に提出された。

固定資産評価審査 委員会委員に

矢田部 守氏

固定資産評価審査
委員会委員の任期満
了に伴い、矢田部守
氏(松ヶ丘在住)の再
任に同意しました。



副町長に

藤野 敏氏

副町長の任期満了
に伴い、藤野敏氏(熊
井在住)の再任に同
意しました。



農業委員会委員に10人を任命

新たな農業委員を任命することに同意
しました。

新たに農業委員会委員に任命された皆さ
ん。

後列左から金井幸雄氏(須江)、中原哲
彦氏(松ヶ丘)、小鷹隆石氏(熊井)、石井
利幸氏(赤沼)、小林三千雄氏(赤沼)。
前列左から戸口英子氏(奥田)、恩田政
行氏(泉井)、金子茂雄氏(大豆戸)、飯島
千春氏(大橋)、根岸郁子氏(熊井)。



鳩山町議会基本条例を制定しました

さらに議会が変わる!皆さんと一緒に暮らしを変える!



鳩山町議会では、これまでも議会改革を検討し、実践してきました。これからの議会のあり方について、何度も議論を重ね、議会基本条例としてまとめました。

この条例を活かして、議会のチェック機能を高め、住民の皆さんとともに考え、提案する議会をつくりあげていきます。

条例のここがポイント!



- 1 請願者は全員協議会等で説明できます。
- 2 議会報告会を開催します。
- 3 町長等は論点整理のために反問できます。
- 4 議員間自由討議を行います。
- 5 政務活動費の収支報告を公開します。
- 6 災害時、町長等と連携して対応します。

鳩山町議会基本条例 前文

地方議会は二元代表制の下、執行機関との健全な緊張関係を保持しながら、立法機能及び監視機能を十分発揮し、もって地方自治の本旨の実現を目指さなくてはならない。地方分権の時代にあつて議会の役割の重要性は更に高まっており、議会と議員の更なる改革と成長が求められている。

そのために鳩山町議会は、これまでも議会改革に取り組んできた。議会と議員は、町民からの信頼に応えるため、積極的な情報の公開を通じて説明責任を果たし、議会諸活動への町民の参加のもと、議員相互の自由かつ達な議論を展開しながら、町政の課題を明らかにして、政策立案及び提言を積極的に行っていかなければならない。

これを達成するため、また、これまで積み重ねてきた改革への取組を確かなものとするため、同時に議会及び議員の責務を自覚しながら、町民の負託に応えられる議会を目指していくことを決意し、この条例を制定する。



「私たちは賛成・反対しました」

○は賛成 ●は反対 議は議長

令和4年第1回定例会 議案		議 員 氏 名										審議結果		
		関根清隆	石井徹	中山明美	日坂和久	小鷹房義	森利夫	松浪健一郎	小川唯一	石井計次	根岸富一郎		野田小百合	大賀広史
町 長 提 出	専決処分の承認（令和3年度一般会計補正予算（第7号）） 子育て世帯等への臨時特別給付金を迅速に実施 2,425万円の追加	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	●	○	議	承認
	健康長寿のまちづくり推進条例の制定	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	自然環境と景観の保全に配慮した太陽光発電設備の適正な設置及び管理に関する条例の制定	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	職員の育児休業等に関する条例の一部改正 妊娠・出産・育児等と仕事両立のための措置	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正 妊娠・出産・育児等と仕事両立のための措置	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	個人情報保護条例の一部改正 デジタル法の施行に伴い、条文中の名称など変更	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	国民健康保険税条例の一部改正 未就学児に係る均等割額の軽減措置導入のため	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	第6次総合計画基本構想	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	総合福祉センターの指定管理者の指定 社会福祉法人 鳩山町社会福祉協議会を指定	○	○	○	欠	○	○	○	○	除	○	○	議	原案可決
	令和3年度一般会計補正予算（第8号） 歳入歳出それぞれ9,362万円の追加	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決
	令和3年度国民健康保険特別会計補正予算（第3号） 歳入歳出それぞれ15万円の減額	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	令和3年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） 歳入歳出それぞれ1,037万円の減額	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決
	令和3年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号） 歳入歳出それぞれ210万円の減額	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	令和3年度浄化槽設置管理事業特別会計補正予算（第1号） 歳入歳出それぞれ1,049万円の減額	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	令和3年度介護保険特別会計補正予算（第3号） 歳入歳出それぞれ5,025万円の減額	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決
	令和3年度水道事業会計補正予算（第3号） 事業収益は187万円の増額、事業費は59万円の減額	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	令和4年度一般会計予算 歳入歳出総額 56億7,800万円	●	○	○	欠	○	●	●	○	○	●	○	議	原案可決
	令和4年度国民健康保険特別会計予算 歳入歳出総額 17億3,668万円	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決
	令和4年度後期高齢者医療特別会計予算 歳入歳出総額 3億210万円	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決
	令和4年度農業集落排水事業特別会計予算 歳入歳出総額 5,981万円	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	令和4年度浄化槽設置管理事業特別会計予算 歳入歳出総額 5,054万円	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	令和4年度介護保険特別会計予算 歳入歳出総額 12億9,207万円	○	○	○	欠	○	○	●	○	○	●	○	議	原案可決
	令和4年度水道事業会計予算 収益的収入・支出は2億9,598万円、資本的支出は9,725万円	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	固定資産評価審査委員会委員の選任	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	同意
	農業委員会委員の任命	○	○	○	欠	○	●	○	○	○	○	○	議	同意
	副町長の選任	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	議	同意
	議員提出	議会基本条例の制定	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
ロシアによるウクライナへの侵攻に断固抗議する決議案		○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	

※わかりやすくするために、議案名を一部省略しています。
 ※除は除斥 石井計次議員は社会福祉協議会理事のため除斥。

町政を問う!

一般質問 全議員が質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、町政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

本文は質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿を掲載しています。

関根清隆 議員

- 1 住民への情報伝達と生涯学習について
- 2 建設事業における変更契約あるいは追加契約の適正化について
- 3 空き家対策・移住推進について

大賀広史 議員

- 1 これからの教育行政
- 2 北部地域活性化事業
(第1期計画の総括)

日坂和久 議員

- 1 北部地域活性化等に関する取り組みについて
- 2 デマンドタクシー運行内容の見直しについて

松浪健一郎 議員

- 1 町の自主財源確保のためにも、ふるさと納税の更なる拡充が不可欠と考える。新規のラインナップの商品を提案する

森 利夫 議員

- 1 北部地域活性化事業と地元対策事業について
- 2 学校給食費について

小川唯一 議員

- 1 農業行政

中山明美 議員

- 1 埼玉版スーパー・シティプロジェクトについて
- 2 教育現場でのコロナ感染第6波の影響は
- 3 スマホ教室の開催を

石井 徹 議員

- 1 町制施行40周年事業について
- 2 北部地域活性化事業の今後の取り組みについて

根岸富一郎 議員

- 1 加齢性難聴者に支援を
- 2 農業振興について
- 3 石坂の森を公園に

野田小百合 議員

- 1 福祉の見地からのごみ収集支援について
- 2 住民と共に町の魅力を作り出すために

小鷹房義 議員

- 1 道路標識について
- 2 町内道路上の照明について
- 3 町内のカーブミラーについて

石井計次 議員

- 1 成人年齢引き下げについて
- 2 水道事業について
- 3 町内の県事業について



関根 清隆 議員



スマホ・アプリなら、スマホに町の情報が入れれば、ピピッと知らせてくれるよ

鳩山町情報

町情報をスマホでピピッと受信

既存アプリも含め、前向きに検討する

問 今後、ガラ携は無くなり、スマホが主力となる。スマホでは情報が入るとピピッと知らせてくれるアイコンにはマークが付く。これを「プッシュ通知機能」と言う。町のHP（ホームページ）はスマホでも見られるが検索操作が必要で、通知もない。パソコンでは起動しないと見られない。そこでスマホ・アプリを作れば、緊急時やワクチン情報など、防災無線が聞こえないところでも速やかに情報伝達ができる。そのアプリからHPへ跳べばスマホでHPが見られる。埼玉県では「ポケットブックさいたま」、近隣自治体では日高市の「ひだか知っ得情報アプリ」があり、移住時に市役所の窓口でアプリを入れてくれる。鳩山でもこのようなスマホ・アプリを作ってもらいたい。

答 スマホからTwitterやFacebookのプッシュ通知機能が設定できる。複数のアプリは運用上課題もある。広く利用



日高市のスマホ画面例

されている「LINEアプリ」などを導入する自治体も増えている。プッシュ通知機能は情報提供に効果的だと思うので、広く使われているアプリを活用する方向で検討したい。

問 Twitter、Facebook、LINEは別の目的（アカウト登録して情報入力するアプリ）であり、町情報の中心はHPなので、パソコンでHPを開かなくてもスマホなら通知が来るし、絶えず携帯しているので、アプリをタッチすればすぐ緊急情報やHPが見られ、高齢者にも使いやすい。ぜひ検討願いたい。

答 少し時間をかけ、費用面・運用面を含めて前向きに検討したい。

起債約14億円

この借金、だれが払うの

町民の税が原資となる

大賀 広史 議員



民間企業なら倒産だよ！

問 これからの教育行政

答 教育長に持続可能な教育行政への考えを伺う。

問 園児数が減少している鳩山幼稚園については、図書館と連携しながらデジタル図書を導入して大型モニターで読み聞かせをしたり、栽培活動に取り組み、食育を推進している。また、園の活動を新聞社などに発信し、今年から園のホームページを開設した。

答 園児数が減少している。園の活動を新聞社などに発信し、今年から園のホームページを開設した。

問 今後は、長期的な視点に立って園児数の適正等について、幼児・児童教育の今後のあり方検討委員会を立ち上げていく。

答 北部地域活性化事業

問 足掛け2年にわたって要望してきた第1期取組方針の報告書が、ようやく議会に示された。両地区の1期5年間の事業費総額を伺う。

答 未完了の事業もあるが、総額約21億円。

問 計画起債総額と実際の起債総額はいくらか。

答 計画総額約6億円に対し、実際に起債した額は約14億円となった。



たったひとつの鳩山幼稚園

問 約8億円も借金が増えたのか。こんなでたらめをやっていたら、民間企業では倒産する。誰がこの借金を背負うのか。

答 町民の税等が原資だ。

問 こんなやり方では10年で借金（起債総額）が37億円も増えるわけだ。

答 第1期計画の際、全力で取り組めと指示していた町長は、起債を抑制せず、これだけ散財した責任をどう考えているのか。

問 起債が膨らんだことについては、起債削減計画を作成して、現在、起債額を抑える取り組みを進めている。第2期計画においては、反省点を踏まえ、進めていきたい。

日坂 和久議員



何年も前からの構想！
やるならしっかりと
やりましょう。

北部地域活性化

入西赤沼線の延伸は可能なのか

構想はあるが、整備は非常に困難

問 北部活性化等の取り組み
町営路線バスの運行
は、単に公共交通空白地
域からの便利な交通手段
の確保のみが目的ではな
く、地方創生推進に関わ
る滞在回遊型観光の移動
手段として役割を持つと
されている。同じく、地
方創生推進に関わる活性
化施設（交流体験エリ
ア等）が整ったが、路線バ
ス運行と活性化施設運営
の結び付けは、いかに行
うのか。

答 路線バスと活性化施
設の連携は、第1期取組
方針で検討した。一例は
「やましろ獅子舞」を地域
伝統文化として町外へ発
信し、来訪者獲得を地域
協議のもと計画している。
残念だが未実施である。

問 路線バスと地方創生
関連の活性化計画との結
び付けについて、指定管
理者の受け止め方は。

答 町から、双方の結び
付けについての提案はし
ていなかった。

問 今後、どうする。

答 路線バス運行と活性
化施設運営の結び付けの

取り組みは、第2期取組
方針を進める。

問 入西赤沼線延伸の可
能性は調査したのか。

答 都市計画道路として
の延伸は困難だ。

問 6次総合計画では、
主要幹線構想道路として
いる。事業化するのか。

答 ハードルが高い。
問 町道第1号線と連結
させる整備構想だが、実
現に向けた意気込みを伺
う。

答 入西赤沼線延伸の事
業化でさえ困難だ。町道
第1号線との連結となる
と非常に困難であると捉
えている。



6次総合計画における主要
幹線構想道路図

ふるさと納税

ラインナップの拡充を

なかなか難しい

松浪健一郎議員



1億円くらいは
集めたい

問 町の自主財源確保に
も、ふるさと納税の拡充
が不可欠と考える。新規
のラインナップを提案す
る。「MUSIC GIFT CARD」
をラインナップに。

答 無印良品が発行する
ギフトカードで、町内の
み利用できる金券や利用
券、ポイントならば可能
ただ全国的に使えるもの
は返礼品の対象外。

また、総務省の担当者
から、鳩山町に良品計画
の物流センターがあるだ
けで、本社や製造工場が
ないので、無印良品の商
品を返礼品に加えること
はできないと回答を受け
た経緯がある。

問 美味しい鳩山産の米
はどうか。

答 供給量も少なく、通
年を通して提供できない。
JA埼玉中央鳩山農産物
直売所の責任者に相談し

問 サイボク（加工品の
品数を増やせないか）。

答 令和2年、3年と2
種類ずつ増やしてもらっ
た。これ以上は難しい。

問 デジタル感謝券の使
用できる店舗を増やせな
いか。ゴルフ場だけでも
3つ、固定資産税をも
らっているゴルフ場も入
れると6つくらいになる。
プレー代金で払えると納
税額が跳ね上がると思う。

答 検討して、前向きに
取り組んでいきたい。

問 泉井交流体験エリ
アを使った、田植え体験も
のとかはどうか。

答 いろいろ考えていく。
問 ちよっくまの商品は、
何らかの製品を使ってい
るか、加工品にしなければ、
返礼品にできない。

答 ちよっくまの商品は、
何らかの製品を使ってい
るか、加工品にしなければ、
返礼品にできない。

答 ちよっくまの商品は、
何らかの製品を使ってい
るか、加工品にしなければ、
返礼品にできない。

答 ちよっくまの商品は、
何らかの製品を使ってい
るか、加工品にしなければ、
返礼品にできない。



ふるさと納税サイト

水路改修工事

下流部で水路断面積が小さいが

流量計算をして変更設計をしたい



森 利夫 議員

現場を見ないで設計・施工するから、工事のたびに追加が出るのだ

問 能瀬ヶ沢沼から鳩川までの、水路整備工事の概要は。

答 上流部では、一部水路線形の見直しと幅600ミリのU字溝新設を行い、下流部は同じ幅のU字溝に布設替えをする。

問 鳩川に流入する直前の既設U字溝がジグザグだが、直線的に改修できないか。

答 整備見直しは困難だが、布設替えの部分で考える。

問 鳩川が増水すると河口部は水没する。流れ込み部分を少しでも高くできないか。

答 鳩川までの水路整備なので、ヒューム管の位置改修には対応できない。

問 水路に600ミリのU字溝を布設して、外径450ミリのヒューム管で鳩川に流し込む。そんな工事でいいのか。

答 県との調整、工期等もあり要望の実現は難しい。

問 工事は現場をよく見てからやれ。上流部の改修工事だけで良いのか。



鳩川に流れ込む水路の下流部現状

答 流量計算をして不都合があれば、変更設計をして工事をするということになる。

問 給食費を公会計に移行すると集金方法は。

答 今まで同様、保護者から各学校の指定口座に振り込まれる。

問 直接、町に振り込めるようにしないのか。

答 収納率や保護者との連絡調整等もあり、今まで通りとした。

問 今回の給食費値上げはするべきでない。子育て支援策として、給食費の町一部負担については。

答 安全、安心かつ栄養価の高い給食を提供するために必要な改定だ。

町のブランドを作る

ちよっくまの問題点は

出荷量確保



小川 唯一 議員

町のブランド化を考えた

問 町のブランドを作る必要があると思うが。

答 継続して栽培が続けられ、一定の収穫量があることが必要である。

問 何を町のブランドと考えるか。

答 里山、宇宙、健康長寿の町と言ったキーワードを活用したブランドが考えられる。

問 地域のブランドを作り、リピーターを増やし町のイメージアップを図ることをどのように捉えているか。

答 ふるさと納税の返礼品への採用、町のイメージアップの向上に視点をもち、農家の収入向上につながるかと考えている。

問 鳩山産大豆で町の目玉を作ったかどうか。

答 健康、宇宙、幸福などのキーワードを絡めて大豆を主眼としたブランド化を目指す。

ちよっくま

問 オープン後の問題点は何かあるか。

答 大きな課題は、安定した野菜等の出荷量の確保。メインとなる野菜等

が品薄で、直売所の魅力を欠く。

問 どの様に解決しようとするのか。

答 出荷登録団体を設立し、計画的な出荷量を確保する。

問 年間費の負担額はいくらか、何に使用するのか。

答 現時点で負担額は未定。使用目的は、資料作成費、販売イベント等に使用する。

問 町が所有している絵画を、コミュニケーションペースに展示したら、来客数が増えるのではないか。

答 当課では判断しかねる。絵画の所管課に確認し、検討させていただきたい。



町のブランドは

中山 明美 議員



誰もが安心して暮らし続けられる持続可能な地域大事だよー

埼玉版スーパーシティ

町は何を目指すのか

地域の充実と活性化

問 町はスーパーシティ実現で何をを目指すのか。

答 ①必要な機能が集積し、ゆとりある魅力的な拠点を構築する「コンパクト」。②新たな技術の活用などによる先進的な事業を実現する「スマート」。③誰もが安心して暮らし続けられる持続可能な地域を形成する「レジリエント」。3つの要素を実施していく自治体に埼玉県として支援を行う。町では、すでに取り組みを行っているが、課題もある。地域の充実を図りたいとエントリーした。

問 市町村、民間企業、住民、県が協働していくとあるが。

答 町が期待しているのは企業とのマッチングと県の財政支援。3月から、県が応援企業等の登録制度を創設し、募集を始める。県の財政支援の具体的な内容は、4月以降に示される。エントリーしてくれる企業があれば、協議を行う。県補助金を活用する事業を行うのであれば、地域まちづくり計画を作成する。

問 登録制度とはどのようなものか。

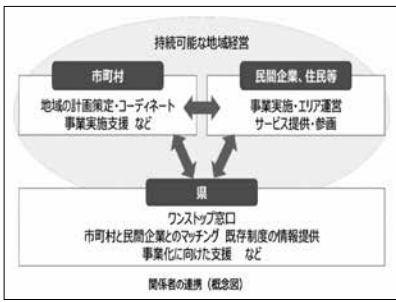
答 プロジェクトに賛同する企業等を登録、公表することで、官民連携によるまちづくりを推進する。

問 地域まちづくり計画は、いつ頃実施できるのか。

答 早くても、令和5年度以降になると考えている。

問 マッチングしなければ、地域まちづくり計画が作成できないのか。

答 町単独事業、町と地域団体との連携も対象になる。



市町村、民間企業、住民、県が協働の仕組み

北部地域事業

今後の道路整備に係る財源は

削減効果次第で起債を活用

石井 徹 議員



将来をしっかりと見つめた第2期取組方針を！

町制施行40周年事業

問 各種事業が企画されているが、町民主体の冠名使用事業の応募が3件で少ないと思うが。

答 コロナ禍で各種団体の事業の予定が立たないのが原因。申込期限を延長して受け付ける。

問 若手職員で組織しての実行だが、その目的は。

答 将来主要事業を担当する若手職員の行政運営に必要な力を養うために、経験の場を提供したい。

北部地域事業今後の取り組み

問 町道第1号線第2工区の用地測量を来年度1080万円で実施だが、計画当初に同区間を含め全工区の測量を5600万円で実施してないか。

答 実施している。

問 第2工区の再測量が必要になったのか。

答 農地の活用や道路線形の問題等の調査が、改めて必要になったため。

問 計画前から農地であり、事前の協議不足で再設計他の約1400万円が更に必要になったので

は。

答 整備を進めていく中で対応が必要になった。

問 今後の町道第1号線と第52号線の整備予定は。

答 地元との協定書に基づき、継続して整備する。

問 両道路の事業期間と総事業費の見込みは。

答 工期は用地買収他不確定で示せない。総費用は町道第1号線が6億1千万円、第52号線は当初予算では約8億円。

問 これまでの経過をみると、今後10億円超の事業費が必要では。財源について、町長に伺う。

答 起債残高削減効果の推移を見ながら、起債を有効に活用したい。



町道第1号線第2工区整備予定の農地

根岸富一郎議員



少しの補助でもあればいいねー

健康長寿の延伸の1つの案に

加齢性難聴

補聴器に補助を

- 問** 自主的に補装具を利用している人はいるか。
- 答** 補聴器の利用が、あまり多くない状況。
- 問** 就労指導もあると思うがどうか。
- 答** 基本的にはない。自分らしく生きられるように指導している。
- 問** 社会参加という観点からどうか。
- 答** 健康寿命の延伸では、鳩山モデルの確立のために、1つのアイデアと受け止める。
- 農業振興**
- 問** 個人の直売所から「ちよつくま」等へ何件集荷するようになったのか。
- 答** 「品ぞろえ」の観点から「ぜひご協力を」と言ったが、「現状のまま」という声もあった。
- 問** 「農家がなくなる」という声にどう答えるか。
- 答** ある程度、長いスパンで取り組む必要がある。
- 石坂の森にトイレを**
- 問** 石坂の森は誰の所有か。
- 答** 50ヘクタール（ha）中40haは町の所有で、10

- haは民地。民地のうち1haは、賃貸借契約をし、石坂の森として、東松山市の市民の森と一体的に活用している。
- 問** 当初予算では、どういう整備を予定したのか。
- 答** 全町公園化構想の拠点整備だが、これからは環境の整備、さらにソフト事業を実施する。
- 問** 石坂の森の公園化には、どんな規定があるか。
- 答** 公園設置条例を作るのだが、全ての土地を所有または賃貸借契約されているのが前提である。
- 問** 誰でも散策ルートに入れるようにならないか。
- 答** 東松山市と共同的な取り組みをし、近くの市民の森バイオトイレを利用して欲しい。



だれでも気軽に補助をこれて出かけられるね

野田小百合議員



誰ひとりも取り残さないしくみの構築を

高齢者等の福祉

福祉的見地からごみ出し支援を

先進自治体を調査し制度設計する

- 問** ニーズはどのようなか。
- 答** 要介護状態や慢性的な障がいを持つ方にとって、ニーズは高い。
- 問** 他自治体での取り組み状況は。
- 答** 近隣では坂戸市、鶴ヶ島市、川島町で戸別収集を実施。
- 坂戸市は直営方式で244世帯、鶴ヶ島市は委託方式で27世帯、川島町31世帯。
- 問** 今後、どのように進めていくのか。
- 答** 介護保険制度の「生活援助サービス」「介護支援ボランティア制度」、社協の「ふれあい在宅サービス」、シルバー人材センターの「家事援助サービス」の活用を検討。
- 先進自治体の取り組み方法や成果、課題を整理し制度設計する。
- 北地域活性化**
- 問** 北地域と町全体の人材をつなげ、新たな魅力づくりができないか。
- 答** 上熊井地区を中心に連携した取り組みが展開され、町内の人材がつながり始めている。
- 問** 地域の女性の声は、反映できているのか。
- 答** 活性化委員会の専門部会に、泉井は11人中4人、上熊井は8人中2人女性が入っている。
- 公共施設の環境整備**
- 問** ふれあいセンター駐車場が不足する場合、はーとんスクエア駐車場を利用できないか。
- 答** 柔軟に対応したい。
- 問** エレベーターがない中央公民館3階にピアノ設置。利用しづらいが。
- 答** 利用者の意見も聞いて対応する。
- 問** 使用簿に男女別の利用人数記載が必要か。
- 答** 多様性社会でもあり、なくす方向で検討する。



足腰が弱くなったご高齢の方など坂道のごみ出しは大変

小鷹 房義 議員



4805日間
交通事故死者ゼロで
県内1位

交通事故対策

制限速度の変更は可能か

地域の住民の意見も聞く

道路標識について

問 制限速度の変更は可能か。

答 道路における制限速度の「規制実施基準」に基づき、都道府県公安委員会または警察署長により決定される。制限速度は、地域住民の意見も聞いた上で、変更も可能。

問 見通しが悪いカーブの予告は、どのようにするか。

答 標識ではなく、路面標示が望ましい。

道路の照明について

問 町内道路照明の設置場所は、どのように決定されるか。

答 町内道路の照明は防犯灯である。設置に関しては、区長・自治会長・町内会長から地域の要望を取りまとめている。

問 町内の蛍光灯照明とLED照明の比率をうかがう。

答 町内の防犯灯は約1700基設置しており、そのうちLED灯は約290基、LED灯の比率は17%、順次LED灯

への交換を行っている。

問 LED灯の節電効果はどうか。

答 全般的には、電気使用量の比率は約半分になるとされる。

カーブミラーについて

問 カーブミラー設置の条件をうかがう。

答 区長・自治会長・町内会長から地域の意見をとりまとめたとき、カーブミラー設置申請書の提出をお願いしている。



路面標示で安全になった道路



路面標示が望ましい見通しの悪いカーブ

県道岩殿・岩井線

事業の進捗状況と完工は

買収率84%・完工まで5年あまり

県事業の県道岩殿・岩井線について

問 進捗状況をうかがう。

答 鳩川に架かる重郎橋の架け替えを含む約600m区間の整備事業。用地買収の対象者19人のうち、16人との契約が完了している。

現時点での買収率は対象者ベースで約84%。用地取得に時間を要していることが事業課題と捉えている。

問 迂回路工事が来年度から開始予定だが、周辺への影響と、その対応策をうかがう。

答 工事の騒音、現道利用者への影響が考えられる。着工にあたり、周辺住民への説明を行いながら丁寧にするよう県に求めていく。

問 完了までの工期をうかがう。

答 県土整備事務所からは、少なくとも5年はかかるという。

成人年齢引き下げについて

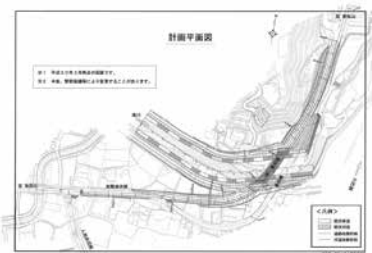
問 法改正により本年4月1日より20歳以上から

18歳以上となり、親の同意なしでクレジットカード、住宅賃貸借契約なども可能になる。

社会経験が浅い中、金銭的リスクを考えると、町としても注意喚起の啓発をすべきではないか。

問 継続的に注意喚起をお願いする。当町の18才19才の人数をうかがう。

答 18歳男性61人、女性46人、合計107人。19才男性57人女性が45人、合計102人、この人数は令和4年3月1日現在は



重郎橋架け替え計画図

企業誘致にも
つながらる
道路整備!

石井 計次 議員



常任委員会レポート

福祉文教委員会

毎日をいきいきと。いつまでも元気で暮らしたい。

令和4年2月9日、所管事務調査を実施しました。

調査事項

高齢者福祉施策について

町では第8期鳩山町高齢者福祉総合計画において、高齢者の生活様式が多様化が進むとともに、高齢者による社会参加への期待が高まっています。高齢者のみの世帯や単身高齢者世帯、認知症高齢者、介護や支援を要する高齢者の増加を受け、高齢者やその家族の生活をより強く支えていく体制整備が求められています。

す。

高齢者が住み慣れた地域で安心して日常生活を営むためには、介護サービスとの確保及び地域支援事業の両立を図り、医療・介護、介護予防、住まい及び自立した日常生活の支援が包括的に確保される「包括ケアシステム」を構築する必要があるとして、様々な施策を推進しています。

65歳以上の高齢化率については、令和3年10月時点における町全体の比率は45%で、令和4年では46%、令和5年では47%と推測され、75歳以上になると要介護認定率もより高くなる傾向があることから、町としても

一般介護予防事業の取り組みをより一層推進していきたいとのことでした。



毎日をいきいきと過ごすために身近な「地域健康教室」



毎日をいきいきと過ごすための「さわやか健康教室」

議会クイズ

問題1

今年度、町制施行何年ですか？

1 30年
2 40年
3 50年

問題2

今回任命された農業委員は何人ですか？

1 8人
2 10人
3 12人

問題3

議会へのご意見・ご感想をお聞かせください。

●正解者の中から抽選で、お二人に町の特産品を差し上げます。

応募方法

はがきに「答え・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号」を記入してください。

(あて先)

〒350-0392
鳩山町大豆戸184-16

議会事務局クイズ係

(締切) 5月31日(火)

★前号の答え

① □ ② イ

155号の当選者お二人
おめでとうございます

○王 菲 様

○高山 とみ江 様

ご意見・ご感想 いただきました！

傍聴アンケートより

- 傍聴者が少ない。町民に対し促す対策が必要だと思えます。町民の関心を高めることが重要である。
- 予算審査特別委員会など議会改革を大いに評価します。具体的にしっかり検討・審議していただきたい。
- 起債超過の責任を町長が取るべきである。町民に明らかにすべき責任を感じない。余りにもずさん。

～あなたに関心あることは～

- 財政状態 箱物行政の行く末 (特に北部)
- 教育行政 (校内保安含む)
- 公共工事 (計画予算と実施の差が大きい)

クイズ 感想より

- 議会だよりを楽しみに愛読しております。
- コロナワクチン追加接種のお知らせなど、もっと早くみんなにわかりやすい方法を！
- 一人の町民として、ちゃんと行政や議会の活動へ目を向ければ、より公平で透明な形の政策が生み出され、その結果として町民の暮らしに還元されると思いました。また自分自身に何ができるかと考えさせられました。今年も傍聴に行きます。
- 太陽光発電施設、役場の横とか、どうしても道端に作るのか見た目よくありません。木を伐採して次から次へとやっける感がして、景観を悪くしているイメージしか、わいてこないのです。

一部事務組合議会報告

町の事業を他の市町と共同して行っています。

坂戸地区衛生組合

2月2日、定例会が開催されました。提出された議案は3議案。主な内容は令和4年度予算で、歳入歳出それぞれ2億8680万円、前年度比約2千万円増額となり、いずれも可決、承認されました。

歳出の主な内容は破砕ポンプ、第二し尿貯留槽、管理棟空調機冷却却塔、給泥ポンプの修繕が計上されました。
鳩山町の負担金は2581万円です。

埼玉西部環境保全組合

2月8日、定例会が開催されました。提出された議案は、埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について1件、令和3年度一般会計補正予算及び令和4年度一般会計予算

の2件、工事請負契約の締結について1件の4議案でした。

補正予算は、47万円の減額で、歳入歳出総額は65億1268万円となりました。

令和4年度一般会計予算は、歳入歳出総額は84億4446万円となり、前年度比19億3031万円の増額です。いずれも可決されました。

(仮称)鳩山新ごみ焼却施設関連事業では、施設関係工事費61億9556万円、周辺対策事業交付金2億5900万円となりました。



完成を待たれる鳩山新ごみ焼却施設

西入間広域消防組合

2月16日、定例会が開催されました。提出された議案は専決処分2件、条例改正2件、規約改正1件、補正予算1件、当初予算1件の7議案でした。

令和4年度当初予算は、歳入歳出それぞれ12億8281万円、前年度比7367万円の増額です。いずれも可決、承認されました。

また、特別表彰「まとい」が、日本消防協会から贈られました。



命と財産を守る消防組合鳩山分署

毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合

2月15日、定例会が開催されました。提出された議案は、専決処分や審

議会設置、法律の整備に関する条例の改正、事務組合の規約変更など7件、令和3年度補正予算、令和4年度一般会計予算の9議案でした。

令和4年度は処理施設内の主ポンプ設備再構築工事をはじめとする各種工事、その他各設備の点検、修繕などが予定されています。

鳩山町の負担金は1億3065万円です。

広域静苑組合

2月8日、定例会が開催されました。提出された議案は令和3年度一般会計補正予算及び、令和4年度一般会計予算です。令和4年度の予算は、約2億1600万円で、令和3年度とほぼ同等の額となりました。

補正予算は、設備点検の結果、まだメンテナンスの必要がなく、今年度予定していた修繕費900万円は来年度以降に繰り越す補正となりました。

一部事務組合負担金 当初予算推移

(単位：万円)

	R2	R3	R4
坂戸地区衛生組合	2513	2493	2581
埼玉西部環境保全組合	1億9778	2億1243	1億9805
西入間広域消防組合	2億9514	2億9213	2億9851
毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合	1億3377	1億3138	1億3065
広域静苑組合	1070	939	914
合計	6億6252	6億7476	6億6216
鳩山町一般会計当初予算額	61億8600	53億3000	56億7800
鳩山町一般会計当初予算額に占める割合	10.71%	12.66%	11.66%

ズームアップ

頑張っている人たちを紹介します！ 鳩山中学校 生徒会の皆さん

コロナ禍での学校生活、いろいろ大変なことがあったと思います。中学校のまとめ役である生徒会の皆さんに、3月18日の放課後にお話をうかがい、皆さんから大切なことを教えてもらいました。

●鳩中の学校自慢は

- ・学校の雰囲気明るく、清掃も毎日きちんとしているので校舎がきれい。
- ・学校の設備などが整っている。
- ・先生と生徒の関係が良く、何でも話せ、サポートしてもらえる。
- ・一人ひとり挨拶ができる。(週1回、生徒会と先生で挨拶運動をしている)
- ・生徒同士サポートし合い、みんなで協力して学んでいる。
- ・先輩・後輩関係なしに、みんな仲が良い。
- ・部活動が盛んで、みんな熱心に頑張っている。
- ・体育祭、鳩中祭、合唱祭などのイベントがあるとみんな団結して頑張る。

●生徒会に入ったきっかけは

- ・学校のために働きたいと思った。
- ・前生徒会長が早く登校し、駐輪場の落ち葉掃きをしていた。自分もそんな活動がしたいと思った。
- ・先輩が輝いて見えて、憧れた。
- ・部活の時間が取られてしまうのに、楽しそうに活動し満足しているのを見て、やってみようと思った。
- ・コロナ禍で行事等が短縮となり、盛り上がりがない中で、生徒会で学校を盛り上げたいと思った。

●生徒会をやってみてどうでしたか

- ・話し合いの時間が充実し、達成感があった。
- ・3年生を送る会のために掲示物を作り、感謝の思いを伝えられたことがうれしかった。



- ・生徒会メンバーで話し合う等、新しい経験ができた。
- ・部活の時間を取られてしまうが、やりがいがあった。
- ・学校全体を見ることができた。
- ・反省点があると次からより良く直すことができた。
- ・学校の中心として、周りへの気配りや運営経験の機会などが与えられ、能力が上がった実感がある。

●鳩山町、どんな町になってほしいですか

- ・挨拶を交わし、年齢など関係なく壁をなくして、みんなが仲よくできる町に。
- ・人と人が交流し、知らない人がいないくらいの町になってほしい。
- ・今宿祭囃子に参加して、地域の方から教えてもらっている。いろいろな方と触れ合えるところがたくさんできてほしい。
- ・シェアハウスなど若者が町に入ってきてくれるような町づくりを。
- ・大型商業施設が欲しい。
- ・地盤が固く災害に強いこと、交通安全意識が高いなど、町の良いところをアピールしよう。
- ・豊かな自然を活かして町の活性化を。

次回定例会は
6月7日から
(予定)

(傍聴アンケート、議会クイズは P18)

- 請願、陳情は5月30日17時までに提出してください。
- 議会ホームページから音声配信しています。速報版は翌日(休日を除く)から配信されます。
- 議会日より音訳版をご利用ください。必要な方は議会事務局へご連絡ください。

鳩山町議会



委員長 野田小百合
委員 石井 計次
委員 松浪健一郎
委員 小鷹 房義
委員 中山 明美
委員 関根 清隆

第156号編集委員

ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議文を全会一致で決議しました。国際秩序を根底から破壊する暴挙であり、断じて許されません。世界平和は、みんなの願いです。平穏な日常が戻るように、1日も早い停戦を祈っています。独裁ではなく、議会が機能していれば、と思うずにいられません。選挙で選ばれた代表として議員がいます。責任の重さを自覚しなければなりません。鳩山町議会基本条例も全会一致で可決されました。(中山)

編集後記



●鳩山町議会ホームページは「鳩山町議会」で検索してください。

令和4年5月1日 発行

(〒350-0392 埼玉県比企郡鳩山町大字大豆戸184番地16)